

8/23
[火]

男女共同参画全体研修会

～男女共同参画 女性活躍推進に向けて無意識の思い込みの解消～

令和4年8月23日（火）、射水市庁舎の会議室にて、令和4年度射水市男女共同参画推進委員会研修会を開催しました。「男女共同参画 女性活躍推進に向けて無意識の思い込みの解消」と題して、NPO 法人 日本交流分析協会 北陸支部長 経田博子氏（事務所 経田 代表）をお迎えし講演していただきました。

最近「アンコンシャス・バイアス」という言葉を耳にすることが多くなり、調べてみると「無意識の思い込み」と訳されました。もう少し調べてみると、

令和3年度性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に関する調査（内閣府男女共同参画局）では、回答者全体の76.3%に、性別による無意識の思い込みが見られる結果となり、特に、50代、60代の年齢層に強く見られる結果となりました。この年齢層は、職場や地域においては、事業・業務・人事を管理する立場にあると考えられます。専業主婦世帯が多かった昭和の時代では、「男は仕事、女は家庭」を前提として会社や地域を形成していました。現在は夫婦の雇用形態が劇的に変化し、昭和の時代とは全く違った働き方の状況にあります。古い考え方では家庭への影響も大きく、女性が意欲と能力に応じて活躍する場を阻害されていると考えられます。女性も意欲と能力に応じて活躍する場を持つために、最近「女性活躍」といった言葉が使われるようになった

のではないかと思います。性別による無意識の思い込みに気づき、これを解消していくことが不可欠で、経田先生には、誰もが持っている思い込みの気づき方や、いろいろなタイプの思い込みがあることをわかりやすくご講演頂きました。

このような気づきを推進員が地元やいろいろな方に広く伝えていけば、性的役割分担意識のない社会、更にジェンダー平等な社会に繋がっていくのではないかと思います。



活 動 日 誌

7月2日④ ● 〈大島地区〉 おおしまファミリー元気事業

令和4年7月2日(土)、大島コミュニティセンターにて「楽屋姫コンサート」を開催しました。

この演奏会は、固定的な性別役割分担意識を見直す啓発事業とともに、おおしまファミリー元気事業の一環として、大島地域振興会主催、射水市男女共同参画推進委員会・大島コミュニティセンター生涯学習講座共催で行いました。

楽屋姫は、70年代に一世風靡した元祖四畳半フォークソングの真骨頂「かぐや姫」のコピーバンドです。

懐かしい歌謡曲やメロディートーク等、お客さんの年代にぴったりの曲の数々があり、マスクの中での合唱でも皆さんの笑顔がとても印象的でした。(S.M)



11月12日④ ● 〈黒河地区〉 災害時の”食”の備えは大丈夫？



令和4年11月12日(土)、黒河コミュニティセンターにて「災害時の“食”の備えは大丈夫？」を開催しました。テーマが災害ということで地域の問題であるため、全町内に回覧し自主防災会や食生活改善推進協議会の協力も得て、32名の参加がありました。

前半は県の栄養士会による食品の備蓄についての講義、後半は保健センターの栄養士に、災害時に役立つパッククッキングを実演してもらい試食しました。日常の食品を少し多めに買って置き、食べたらず補充するというローリングストック。材料をポリ袋に入れ湯煎するだけの簡単調理。普段の暮らしを少し工夫するだけで、無理なく災害時に備えることができることを学びました。(H.C)

11月27日④ ● 〈新湊地区〉 魚のさばき方教室

令和4年11月27日(日)、新湊コミュニティセンターにて「魚のさばき方教室」を企画し、15名の参加者がありました。

この教室の目的は「固定的な性別役割の分担意識を見直す」という啓発事業として、今回も女性学級と合同で開催しました。

瀬山和子講師指導のもと、参加者に「フクラギ」を実際にさばいていただき、さばかれた魚のネタを利用し、それぞれが握り寿司を作りました。今年もコロナ禍の中ですので、昨年同様、自宅に持ち帰っていただきました。

また、参加いただいた方に、啓発物品を配布し、「男女共同参画」を知っていただく良い機会となりました。(E.A)



令和4年11月27日(日)、救急薬品市民交流プラザにて2022「子育てフェスティバルinいみず」が開催され、当委員会も企画運営に関わらせていただきました。この事業は射水市内で「子育て 子育て」を応援している15団体による共同事業で、今年で10年目となりました。



オープニングはあおい幼稚園の斉唱で元気をもらい、続いて越中大島若太鼓の「雪んこ太鼓」の演奏、ワークショップでは「おさかなシュター」「ストログライダー」に親子で挑戦し、たくさんの笑顔が見られました。富山県立大学の学生による「不思議な世界で遊ぼう」では、大きなシャボン玉の中に子どもや大人が入れる不思議な体験をしました。子育て中の親子が交流する機会や場を提供し子育てしやすい射水市になればと思います。

これからも他の団体とも交流し多くの方とともに男女共同参画社会を目指していきたいと思います。

(K.Y)

〈下村地区〉アクリルスクラッチアートを体験してみよう！ ● 12月10日◎



12月10日(土)、下村コミュニティセンターにて『アクリルスクラッチアートを体験してみよう』を開催しました。

15cm四方の透明なアクリル板の下に好みの絵を置き、表面をルーターで軽く削りながら絵を描いていきます。削ると言われるとつい力が入りがちになりましたが、撫でるように細かい線を重ねていくようにとアドバイスがありました。その後は「こうすればいいんだ」と参加者からの声が聞かれました。

完成した作品は黒色のアクリル板に重ね、台に立て掛け下からライトで照らし各々の作品の鑑賞を行いました。

(S.S)

〈ふたくち地区〉一緒に作ろう！チョコレート作り ● 2月5日◎

令和5年2月5日(日)、ふたくちコミュニティセンターにて「一緒に作ろう！チョコレート作り」を開催しました。

親子10組限定で、日頃の感謝の気持ちをこめて「チョコレート作り」に挑戦しました。溶かしたチョコレートをカップに入れ、飾り付けをしました。チョコレートが固まる間、「スクラッチアート」をして楽しみました。参加した親子からは「とてもかわいくできました。楽しかったです」と感想をいただきました。(M.M)



令和5年2月25日（土）、救急薬品市民交流プラザにて「あったか家族のひなまつり」を開催しました。推進員による読み聞かせや、折り紙と紙コップでおひなさま作りをしました。家族仲良くとても楽しそうに共同作業をし、出来上がったお雛様は個性豊かで、世界に一つしかないお雛様が出来上がりました。



最後のカルタ大会では、子ども達が真剣に取り組んでいる姿が見られました。

笑顔いっぱい親子で一緒に何かを成し遂げる様子を見て、これこそが「あったか家族」だと感銘を受けました。

忙しい日々の中で、ほんの少しの時間の余裕を持てることが、未来の子ども達の育成にもつながるように思います。私達は、今後も多くの方々へ笑顔をお届けできるよう頑張っていきます。 (Y.Y)

その他の活動



6/12 シンガー英樹ミニ演奏会



8/7 シンガー英樹さんの真夏のコンサート



10~11月 各地区文化祭



12/15 百歳体操「ミニクリスマス会」



3/4 オレンジキャンペーンin射水

啓発活動



6月 男女共同参画週間



12月 女性に対する暴力をなくす運動



編集後記 最近は減少傾向にある新型コロナウイルス感染症、まだまだ感染予防対策が必要です。そのような状況下でも研修会・啓発活動を実施することができました。これも地域の皆様のご協力によるものと感謝しています。今年度は、男女共同参画の啓発チラシを作成することができました。性別にとらわれず自分らしく生きられる社会実現のため、啓発チラシを活用し今後も意識啓発につなげていきたいと思ひます。 (S.S)